

北海道乳牛産地情報

(令和8年6月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	25~35	弱含み	札幌管内における5月中旬までの生乳生産量の前年比は、函館管内が月計93.8%、累計94.7%、苫小牧管内が月計93.6%、累計95.0%となっております。 6月の初妊牛につきましては、8月下旬~9月下旬分娩が中心となります。道内外での需要が高い状況が続いていることから、相場は横這いで推移するものと見込まれます。また、定期的に庭先購買を実施している地域でもあるため、F1腹、雌雄選別腹、和牛受精卵移植腹ともに確保可能な状況です。経産牛につきましても、道内需要が堅調であることから、横這いで推移するものと見込まれます。優良牛や高能力牛の多い地域でもありますので、ご希望がございましたらお問い合わせください。
	初妊牛	60~70	横這い	
	経産牛	45~55	横這い	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	25~35	横這い	根釧管内における5月中旬までの生乳生産量の前年比は、釧路管内が月計98.4%、累計98.7%、中標津管内が月計98.7%、累計99.0%となっております。 6月の初妊牛につきましては、8月下旬~9月中旬分娩が中心となります。需要が落ち込む夏分娩中心の出回りとなるものの、乳牛資源の減少により、相場は堅調に推移するものと見込まれます。腹別では、F1腹および和牛受精卵移植腹はやや堅調に推移する見込みです。雌雄選別腹については、資源頭数の減少により、F1腹との価格差が縮小しております。経産牛につきましては、即戦力となる牛への需要が強く、高値で推移するものと見込まれます。育成牛につきましては、夏生まれ牛の出回りが増加する時期となりますが、一定程度の需要が見込まれることから、横這いで推移するものと見込まれます。
	初妊牛	60~70	横這い	
	経産牛	45~55	横這い	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	30~40	横這い	帯広管内における5月中旬までの生乳生産量の前年比は、月計98.4%、累計98.7%となっております。 6月の初妊牛につきましては、8月下旬~9月中旬分娩が中心となります。需要が落ち込む夏分娩中心の出回りとなりますが、道外需要の高さが見込まれることから、先月同様、横這いで推移するものと見込まれます。腹別の資源状況につきましては、F1腹は出回りが多く、十分に確保できる状況です。一方、雌雄選別腹については地域差があり、F1腹と比較して資源量は少ない状況となっております。経産牛につきましては、産次数が少なく即戦力となる牛への需要が強いことから、相場は横這いで推移するものと見込まれます。育成牛につきましても、一定の引き合いが見込まれます。
	初妊牛	60~70	横這い	
	経産牛	55~65	横這い	
道北管内	育成牛(10-12月令)	25~35	横這い	道北管内における5月中旬までの生乳生産量の前年比は、稚内管内が月計99.4%、累計100.0%、北見管内が月計99.4%、累計99.9%となっております。 6月の初妊牛につきましては、昨年の猛暑による授精遅れの影響から、分娩月が夏場へずれ込む頭数も多く、資源量は豊富になるものと予想されます。一方、昨年の猛暑時には、暑熱による分娩事故が多発したことから、夏分娩牛は敬遠される傾向にあります。しかしながら、大型牧場による導入需要も見込まれ、相場は横這いからやや弱含みで推移するものと見込まれます。育成牛につきましては、資源量が少なく、春分娩を狙った授精が可能な月齢が中心となることから、需要は高まるものと見込まれます。経産牛につきましては、資源量が少ない状況に加え、即戦力牛への需要が高まっていることから、引き合いは堅調に推移するものと見込まれます。
	初妊牛	55~65	横這い	
	経産牛	40~50	横這い	
道内総括	育成牛(10-12月令)	30~40	横這い	道内全体における5月中旬までの生乳生産量の前年比は、月計98.4%、累計98.8%となっております。 6月の初妊牛につきましては、夏分娩中心の出回りとなることから需要は弱含む時期となりますが、資源量としては増加する時期となります。例年の傾向では相場は弱含みで推移しますが、道内外の大型牧場による導入需要も見込まれることから、並以上の牛については横這いで推移するものと見込まれます。また、道内の酪農家においては、計画的な後継牛確保の動きが強まっており、特に大型牧場では、雌雄選別精液を活用し、必要最低限の後継牛を確保する傾向があります。 このため、販売用搾乳用素牛の確保・出回りは減少傾向になるものと思われまます。導入をご検討されている方につきましては、お早めのご注文をお願いいたします。
	初妊牛	60~70	横這い	
	経産牛	45~55	横這い	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所

☎011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

《各事務所電話番号》
釧路事務所 ☎(0154)52-1232
根室駐在員事務所 ☎(0153)76-1877
帯広事務所 ☎(0155)37-6051
道北事務所 ☎(01654)2-2368